



登米市中学校駅伝競走大会が9月12日、中田町を会場に開催されました。大会結果は右のとおりです。

- (敬称略)
- 【男子】▶第1位=東和中A▶第2位=南方中A▶第3位=米山中A
- 【女子】▶第1位=東和中A▶第2位=登米中A▶第3位=米山中A
- 【男子区間】
- <1区>▶第1位=鈴木大志(東和中A)▶第2位=渡辺裕貴(南方中A)▶第3位=高崎平(米山中A)
- <2区>▶第1位=小野寺真一(石越中A)▶第2位=泉有次朗(米山中A)▶第3位=及川拓人(東和中A)
- <3区>▶第1位=千葉隆(東和中A)▶第2位=首藤豪(東和中B)▶第3位=山田恵太(南方中A)
- <4区>▶第1位=佐藤龍(東和中A)▶第2位=野家魁(中田中A)▶第3位=渡邊一弘(南方中A)
- <5区>▶第1位=菊地郁哉(東和中A)▶第2位=佐藤良(石越中A)▶第3位=阿部善光(南方中A)
- <6区>▶第1位=千葉篤(東和中B)▶第2位=佐藤瞭太(東和中A)▶第3位=高橋勇太(南方中A)
- 【女子区間】
- <1区>▶第1位=阿部あさ日(東和中A)▶第2位=遠藤咲(豊里中A)▶第3位=千葉沙紀(米山中B)
- <2区>▶第1位=田口舞(南方中A)▶第2位=及川実紗(東和中A)▶第3位=大友美香(登米中A)
- <3区>▶第1位=小白未央(登米中A)▶第2位=櫻井希恵(米山中A)▶第3位=橋真樹(東和中A)
- <4区>▶第1位=阿部杏香(登米中A)▶第2位=加藤愛美(米山中A)▶第3位=春日ひかり(中田中A)
- <5区>▶第1位=片桐亜子(東和中A)▶第2位=尾張望実(津山中A)▶第3位=佐藤千草(豊里中A)

- 第1回市長杯争奪ソフトボール大会**
- 開催日 9月3日(日)
- 会場 東和総合運動公園
- 第1位 北方クラブ
第2位 運動神経
第3位 光ヶ丘東
第3位 登米ヤンキース



優勝した新田中野球部員

- 市スポーツ入賞情報(敬称略)**
- 第20回宮城県スポーツ少年団軟式野球交流大会**
- 開催日 8月4日(金)~13日(日)
- 会場 フルキャストスタジアム宮城ほか
- 【中学生の部】
第1位 新田中学校

県総合畜産共進会(肉豚の部)市畜産共進会

「県総合畜産共進会(肉豚の部)」が9月5日~7日、県食肉流通公社で行われました。最高評価の名誉賞を第1区で小野寺武さん、第2区では伊藤範義さんが受賞し、市内産肉豚が独占。団体賞にも登米市が輝きました。

また、県畜産共進会(肉牛)の予選を兼ねた「第2回市畜産共進会」が9月6日、南方農畜産物集出荷場で開かれ、市内から約100頭の出品がありました。

チャンピオン賞は、第1部は千葉啓さん、第2部は杉森かつよさんが選ばれました。入賞結果は次のとおりです(敬称略)。

■**県総合畜産共進会(肉豚の部)**

《第1区》【名誉賞】小野寺武(中田)【最優秀賞】▼1席(有)ピッグ夢ファーム(豊里)▼3席(有)タダキ畜産(追)▼4席(有)佐竹忠治(追)▼5席(有)千葉寧(石越)

《第2区》【名誉賞】伊藤範義(追)【団体賞】第1位=登米市

■**市畜産共進会**

《第1部》【チャンピオン賞】

千葉啓(追)【最優秀賞】▼1類(若雌1の部) 石川信喜(南方)▼2類(若雌2の部) 中川弘明(豊里)▼3類(経産の部) 千葉啓(追)▼4類(父系群の部) 中田町和牛改良組合▼5類(経産群の部) 米山町和牛改良組合

《第2部》【チャンピオン賞】杉森かつよ(南方)【最優秀賞】▼1類(若雌の部) 杉森かつよ▼2類(経産の部) 佐々木ゆき子(南方)【団体賞】▼第1位=南方町▼第2位=中田町 ※上位入賞のみ掲載

▶第1部チャンピオン賞、千葉さんの「かねいとなみ号」

▶第2部チャンピオン賞、杉森さんの「たかりょう号」

いつまでもお元気で 長寿のお祝い



▲車いすに乗って市長との会話を楽しむさといさん

丹野 さといさん
(津山町・元町第一・100歳)

設に入所して21年目のさといさん。好物はあんこなどの甘い物で、ミキサーにかけてやわらかくして食べています。さといさんは自分の考えをしっかりと持って、きちんとしゃべったり、思っていることを伝えたりできるので、施設の職員や入所している皆さんからも信頼されています。腰を痛めているため、普段はベッドで生活していますが、調子が良いときは車いすに乗っています。訪問したときも車いすに乗っていて、元気に市長との会話を楽しみました。

佐々木 就雄さん
(登米町・前舟橋・100歳)

宅へ訪問してすぐに「今、おじいさんが自転車に乗って、まっただ変なんです」と慌てていたご家族。就雄さんは100歳になった今でも体が丈夫で、1日3回は自転車に乗って近所の商店へ買い物に出掛けています。

この日も、懐中電灯の電池が切れたので自転車で外出。自宅に帰る途中で自転車ごと転んでしまいました。

茶の間に横になって話すと、雄さんに、「路面で体を強く打ったようですが、骨などを痛めたのではないですか?」と心配する市長。就雄さんは「大丈夫、大丈夫。丈夫なことが取りえて、生まれたときからほとんど病気がなかったことがないし、今でも目や耳口はしっかりとしているよ」と大きい声としっかりとした口調で話していました。

「受け答えもしっかりしているし、100歳になった今でも、自転車で買い物に出掛けることはすごいですね」と驚く市長。毎日牛乳1パック、夕飯に刺身、そして地元名物のうなぎを食べることが、就

手

先が器用な牧さんは95歳のときに、入所している施設の職員から教えてもらった飾り物の作り方を忘れないようにと、施設の仲間に教えています。飾り物は折り紙を使った置物や、白鳥の形をした置物や天井からつるす紙飾りなど。上手に仕上がった作品は、施設の入所者が集まる部屋に飾られています。

好き嫌いが無い牧さん。健康でいられるのは、何でもおいしく食べるからだそうです。

三浦 牧さん
(豊里町・白鳥・100歳)

▲自転車で転んだにもかかわらず元気に話す就雄さん

手本となる人が多いまち

民生生活部健康推進課 栄養士 片倉 成子

登米市には、長寿の手本となる素晴らしい高齢者がたくさんいます。三度の食事、牛乳、適量のお酒、運動、おしゃべり、歌や踊り、手先を使うこと、家族との和やかな語りなど、いつまでも元気で健康を維持するために大切なことすべてが実践されていることは、担当する職員として大変強く思います。

現在市では、元気高齢者事業「やる気・元気・いきいき登米」を実施していますが、この事業を通して健康で長生きできる人たちがさらに増え、そして毎日楽しく生活できるよう、今後も地域の人たちとともに、健康長寿の支援をしていきたいと思っています。

三浦 清幸さん
(米山町・狐崎・100歳)

▲得意な歌を披露する清幸さん

清幸さん。ゲートボールのおかげで100歳になった今でも元気で、寝床から茶の間まで自分で歩いてきて、新聞やテレビを見えています。玉ねぎが好物で、オニオンスライスやみそ汁に入れていつも食べています。

清幸さんは昔から歌も得意で、ベッドの上でいつも歌っています。訪問したときも十番の「岸壁の母」を大きな声で披露しました。